



がんば

【第169号】

発行 島原市立第三
小学校育友会
編集 広報部
印刷 正光印刷

「ふるさと」 (文部省唱歌)

校長 坂庭克雅

「うさぎ追いし かの山

小ぶな釣(つ)りし かの川

夢は今も めぐりて

忘れがたき ふるさと」

今年、発行された、島原市童謡歌集「ふるさと」の最後のページに紹介されている歌です。

学校生活の中で、私の心に今でも、強く残っているのは、小学校の時の思い出です。今となっては遠い昔のことですが、そのころを思い出すとなぜかほのぼのとした気持ちになります。

卒業するみなさんにとって、この第三小学校での六年間の生活が、この「ふるさと」の歌とともに、楽しい思い出としていつまでも心に残るものであってほしいと願っています。



夢へ向かってレッツゴー!!




美容師 中田千晶	野球選手 田中謙太郎	宇宙飛行士 高木穂子	サッカー選手 田瀬亜門	画家 下田朱莉	じゅうどう選手 下田天	救急救命士 柴田捷吾	トリマー 西井海友
看護師 江川重	六年二組	お母さん 住友優希	やきゅうせんし 川上健大	会社の社長 野球選手 渡辺太郎	マンガ家 望月寿	パティシエ 安永恵美	マンガ家 中村茜
駅 本多 冒ハ	ゲーム部屋 本多徳光	美容師 福島有梨	美容師 本田沙弥	まんが家 長谷川紀子	小学校の先生 林田拓也	マンガ家 橋本裕大	卓球契約選手 吉田 暉
先生 大場友加里	野球選手 石本尚弥	六年三組	サッカー選手 綾部敬太	ようちえんの先生 岩永悠希	発明家 木村和信	プロのサッカー選手 吉田 暉	プロのサッカー選手 松尾 圭晟
サッカー選手 藤田拓巳	ピアノの先生 山田奈々	美容師 山田奈々	タクシーの運転手 吉田 馨	検察官 本村卓也	医者 三宅利華	イラストレーター 山崎友晃	インテリヤ コーディネーター 官川悠菜

美容師 安達明香	すし屋 安達一成	サッカー選手 井口雅隆	サッカー選手 梅田 輝	トリマー 岡野彩香	獣医 尾本養理	保育士 高野美奈	保育士 酒井ひさ
花屋さん 永藤美香	卓球選手 法川大次郎	保育士 林田紗希	アナウンサー 林田ひびり	看護師 樋口明里	野球の審判 松尾大輝	野球選手 松島 悠大	保育士 松田菜摘
お年寄りの介護 江崎佳奈	おもちゃ屋 古瀬 和	ケーキ屋さん 酒井真美	福祉の仕事 酒井美空	漫画家 下田 真代	パティシエ 園田 光	一級建築士 吉見信広	保育士 豊増春香
空手の選手 前原優作	プロのサッカー選手 松尾 圭晟	パティシエ 松田 暉	機械に関する仕事 松本和朗	サッカー選手 峰脇 咲	介護士 元田智巳	看護師 山田 綾太	看護師 山本和郎
じゅう医さん 木下千嘉	社長 黒川大地	カーテナー 横田ひらき	魚釣り名人 佐藤 悠真	保健室の先生 と條友輔	歴史の先生 高柳 希希	獣医さん 田島 悠	サッカー選手 中村 翼
					アニメーター 野崎有美	公務員 濱本竜征	サッカー選手 本根 志
					医者 濱崎 実菜	ペットトリマー 前田 彩香	盲導犬訓練士 前田 彩香

二分の一成人式に 参加して

四年一組 野崎 久美子

踊り、将来の夢、表彰式、写真や手紙紹介等、とても感動的で和やかな式でした。中でも親子間の手紙紹介では、代表者が今まで親としてかかってきた愛情や、色んな思いを伝えると子ども達は耳を澄まして聞き入り、自分の手紙を読む子供自身が感動で言葉に詰まる場面もみられ、その場が涙、涙に包まれました。
日頃時間に追われ愛情表現が後回しとなり、親子に限らず心がすれ違いがちな今の世の中、素直な気持ちで伝えあつただけで明るく優しい気持ちになれた、そんな幸せな一日でした。

四年二組 片山 一枝

「十才を迎えた 子どもへの手紙」突然、学校からの手紙の要請です。照れを感じながらも、誕生からの十年を思い返してみると楽しかった事ばかりで埋まっています、母親として過ごした幸福な時間を改めて確認するいい機会になりました。二十才の成人式までのあと十年、どんな成長を見せてくれるか楽しみです。
二分の一成人式当日、堅苦しい式の予想に反して、カッコいいソーラン節のオーブニング・続いて全員のとてもかわいいうちの頃の写真を見ながらの授与式。将来の夢発表での、

大きな夢・堅実な夢・笑いも出る色んな夢。親子手紙交換では、ちょっと目が潤んでしまいました。子ども達にも思い出に残る式になったと思いますし、親にとっても、十年間の子どもの歩みを思い返し、なつかしい思い出だったと思います。二分の一成人式は、親へのとても嬉しいプレゼントだったと思います。ありがとうございます。



四年三組 小柳 圭子

二分の一成人式に参加して、式的最初から涙目になっていたのは私だけではないでしょう。十年前の小さな頃の姿と、将来の夢を発表する姿を見て、とてもたのしく感じ、心も体も成長している事を実感することができました。これからも共に頑張っていこうと思う一日でした。

二分の一成人式を 終えての後悔

○ソーラン節、ビデオに撮りたかったなあ。

○小さい頃の写真は、子どもに選ばせてはいけません。

○記念写真、親も一緒なのは前もって知っておけば…

○心も身体も準備が必要です。

○最初から式にはまっていた方が良かった
(子どもが複数いるときは計画的に…)



市P連発表

健康部 大場 博文

今年の市P連で、私たち保健部が発表をしました。資料作成やリハールをしたりして準備万全のつもりでしたが、当日は多くの方の参加があり非常に緊張しました。
特に質疑応答では、私が育友会の経験が短く、答えに困った場面もありましたが、その場の三小の皆さんの助けで何とか発表を終えることが出来ました。
この発表会で他の育友会の活動も知ること出来ましたし、自分自身にも非常に良い経験をさせてくれた発表でした。

見事二人受賞!

2/15

長崎新聞社主催の第三回新聞感想文コンクールにおいて、六一四点の応募から、我が三小六年生四人が一次審査を通過。最終審査で見事、最優秀賞・優秀賞を受賞しました。本当におめでとうございました。



【最優秀賞】
樋口 明里さん



【優秀賞】
松田 藍さん



【一次審査通過者】
下田 真代さん



高木理沙子さん

・受賞作品は、長崎新聞ホームページから見られますヨ。

がんば 168号佳作!!

第十四回長崎新聞PTA広報誌コンクールにおいて、二百二点の応募の中から、佳作を受賞しました。
「めがせグランプリ!!」と広報部一同がんばりました。グランプリには手が届きませんでした。なんとか受賞することが出来ました。これも一重にみなさまのご協力の賜物です。
ありがとうございます。

2/23